



Bunkyo teens  
magazine

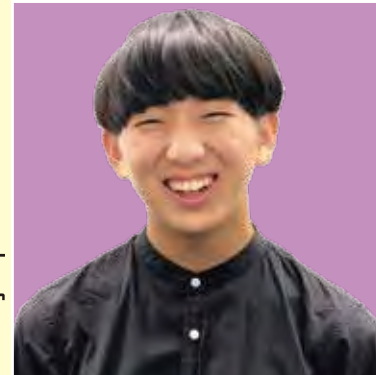


デザイン・取材・編集 フリベチーム&みまきみ&一番ヶ瀬あやみ 発行 文京区 制作 認定 NPO 法人カタリバ 印刷番号 10218083 発行日 2019.3.7

Bunkyo teens magazine 「Cha!Cha!Cha!」 vol.11

中高生の秘密基地 b-lab。

take free



**Cha!Cha!Cha!**  
vol.11

中高生の活動を  
応援する  
マガジン



開館時間  
9:00 ~ 21:00  
※中学生の利用は  
20:00 まで  
  
休館日  
12/29 ~ 1/3  
保守点検日  
※年 1 回程度

@blab\_tokyo @b-lab <http://b-lab.tokyo/>



来館者・スタッフに聞く！

# YOU はなにしに b-lab へ？

b-lab は文京区在住・在学・在勤の中高生世代が自由に使える施設です！b-lab 来館者・職員にb-labに来たきっかけ、やっていることなどをインタビューしてみました。

取材・文 まな&もりー●イラストもりー●写真 まな

## いっせい

b-lab で何をするのが面白い？

友達が b-lab に来ていたから、自分も来てみたら、いろんなゲームがあって面白いなど、思ってずっと来ている感じ。友達とゲームをする中で会話することが面白い。友達と一緒にいればずっと面白い。

b-lab はどんなイメージ？

b-lab の職員と中高生は仲が良いイメージがある。b-lab はそういう雰囲気だから家よりもゆっくりできる場所として来てます。

## てつ

中高生スタッフになったきっかけは？

今まで自習室に勉強しに来てただけど、ある日「マナビ場」っていうイベントに参加したら、スタッフがすごい面白い人達で。それから来る度にスタッフの人としゃべるようになって。夏休みに、「Studay」っていう、一日中朝から夜まで勉強するイベントを僕が企画したら 15 人くらい集まって。職員にせっかくだから、スタッフになってやったら？って勧められて入りました。

## たかたか

b-lab でどんなことをしてる？

楽しそうだし新しいことしてみたいなって思ったので、仲のいい友達と「Cle」という中高生スタッフのチームで、リアル脱出ゲームの構成や謎を、役割分担して考えています。

たかたかにとって b-lab とは？

第二の学校、みたいな。Cle をやり始めてから新しく友達ができたり、学校では教えてもらえないこととかをできたりするから、違う学校かなって思います。

## かじくん

b-lab に来たきっかけは？

中学生時代、毎日一緒にいるような親友から相談とか受けるけど全然力になれてねえんだなと感じたのがきっかけです。自分が関わる以上、その相手のことを幸せにしたいとかポジティブに思っほしいなと考えていたので、就職活動をそういう気持ちでしてました。日常から若者にポジティブな影響を与えたい！若者の幸せのために貢献したい！と思って、b-lab に来ました。

## もりーからひと言！

どの中高生も b-lab という同じ場所で、それぞれがいろんなやりたいことに挑戦している様子が伝わってきました。なにかやってみたいことがある中高生、b-lab で実現しませんか？

## えみママ

b-lab で何をしてますか？

毎月の b-lab 食堂と、年 2～3 回の料理イベントをやっています。えみママはみんなと食べる空間を作りたくて。だからそんなに宣伝をしなくてもその日その場でいた子でいいわいするので良いと思ってのね。みんなが公平な場であってほしいな。食べるとなんとなく緊張もほぐれるし、食べ物話題だと誰でも入れるし。b-lab 食堂は第 2 火曜日の 17 時半からです！

## あっくん

b-lab で何をしてますか？

自分の好きをとことん追求する「探究アソビ場」というイベントをしています。毎週土曜日の 16 時から 17 時半。関心があるものについて疑問をたくさん出して掘り下げていたり、もっと詳しい人に聞きに行くとかのアクションを試したり。それで、詳しくなったら定期的に発表の場を設けようってことで中間発表会を企画してみる、そういうイベントです。

## まなからひと言！

b-lab のスタッフもやりたい！ことがあって b-lab に来ているんですね。そんなスタッフは中高生のやりたい！やまだ見つからないやりたいこと探しのお手伝いをしてくれたり中高生と色々なイベントを企画しています！



## Everyday Sports

b-lab では毎日 Sports ができます。みんなも楽しもう！

### PlayYard

みんなで楽しくバスケットボールやバレーボールをやりたい人はプレイヤードへ

### Light Exercise Room

卓球で試合の練習や遊びたい人は 軽運動室へ

### Hall

室内でできるスポーツをやりたい方はホールへ

文京区の中高生は b-lab の  
スポーツスペースを無料で利用できます！

①プレイヤードは、15 分前から受付で申し込みをし、遊べる時間は 30 分までです。夏季は 18:00 まで、冬季は 17:30 まで利用可能です。

②軽運動室は 15 分前から受付で申し込みをし、平日は 16:30 から、土・日・祝日は終日利用可能です。

③ホールを貸し切りたい場合はユニット登録が必要です。詳しくは b-lab スタッフまで！

## Sports Event

b-lab では普段なかなかできない色々なスポーツを体験できるよ！そんな体験をした中高生から感想をもらいました。

取材・文 だいき



カバディ



ヨガ

名前しか聞いたことが無かったのですが、実際にやってみるととても面白く、夢中で「カバディ！カバディ！」と叫んでいました(笑)。専用の用具などを使わずに場所と友達がいればできてしまう手軽さであり格闘技の様なスリリングさも味わえると思いました。力の余っている方にも楽しめる競技ですね。by まっきー

腰を浮かせることができないので、体の柔軟性や、ボールを捉えるための反射神経や瞬発力が鍛えられると感じました。また、あまり大変な準備をせずにできるので、ちょっとした軽い運動にぴったりだと思いました。色々なルールを決めてやると難易度が上がりとても楽しかったです。by そら

女性がするものと決め付けていたのかもしれませんが、b-lab でなら肩身を気にすることはないと、自分もやってみたい好奇心もありヨガの教室に参加しました。呼吸法や色々なポーズなど、体の姿勢の良し悪しを見つめたり、落ち着いたりといつもはしないような貴重な体験だったと思います(\*´-`) by 中島



中高生スタッフの各チームのクイズに君はいくつ答えられるかな？

# 中高生スタッフクイズ

中高生スタッフとは・・・

b-lab で自分のやりたいことにチャレンジでき、  
そのチャレンジで b-lab を盛り上げる人達のことです。



Q パラリンピック競技の  
ひとつのボッチャ。  
この競技の名前の由来は？



Q 「Cle」の意味は？



Q 音楽チーム部長が所有する  
楽器の数は1くつでしょう？

Q dチームの企画  
「PPP」とは  
何の略称でしょう？



学習イベント企画



Q 「Cha!Cha!Cha!」の  
意味は？



Q 編集長みどりちゃんの  
好きな花は？



Q 「b-st crew」の  
チーム名の意味は？

君はどのチームに興味を持ったかな？クイズの答えは b-lab で見つけてね！

取材・文 たいき



# HighSchool Adventure

## in 京華学園吹奏楽団

今回の HighSchool Adventure は、京華学園吹奏楽団に行き、主将のさくらさんにお話をうかがいました！京華学園吹奏楽団は京華中学・高等学校（男子校）、京華女子中学・高等学校（女子校）、京華商業高等学校（共学）の3校合同で活動しています。また京華学園では部長のことを主将と言ったそうです！

京華学園吹奏楽団主将  
さくら 高2 オーボエパート

### Q 顧問や主将の仕組みはどうなっているの？

A まず3校合同なので、女子校の生徒は、放課後に商業と男子校の校舎に行って練習しています。顧問の先生はそれぞれの学校から3人ほど出てくださっていて。主将は女子校の人、というような決まりはあり

ません。女子だから男子だからとか、中学から京華に入っている人、高校からの人での区別もありません。その代で自分たちや先生方、先輩方とも話し合って主将を決めています。

### Q 部員の人数は何人？

A 人数は中1から高3まであわせると110人です。今高2がすごく多くて高2だけで約半分の50人います。110人中、男子校19人、商業10人、あとの81人は女子校からです。うちの吹奏楽団は入試の際に特待生制度というものがあって、高2には吹奏楽の特待を使って入っている人が多かったんです。

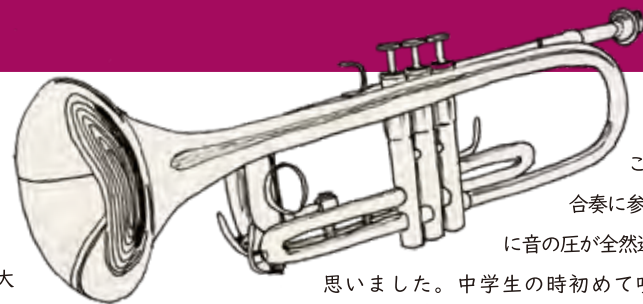


Q どんなどころが大変？  
A 良い意味でも悪い意味でも人数が多いのが大変なところですよ。

全員集まらない日もあるので全員そろって練習できるっていうのがすごく貴重な時間になっています。ただ、「人数が多いから」とか、「3校合同だから」できないよね、みたいな言い訳は絶対しないようにしています。やっぱり自分たちで吹奏楽団としてやっているわけなので、そこは絶対妥協しないように時間を見つけています。短い時間でもできることはあると思うので質の高い練習を心がけています。

### Q 吹奏楽団に入ろうと思ったきっかけは？

A 中学生の頃は、少人数のバンドをやっていました。だから大人数バンドに憧れていたこともあり決めました。この京華のバンドの魅力はやっぱり人数がたくさんいると



ころです。合奏に参加した時に音の圧が全然違う！って思いました。中学生の時初めて吹奏楽に出会って、すごく自分の人生の色が変わったと思います。どういう形でも音楽は自分になきゃなって思っています。

### Q パートはずっとオーボエ？

A パートは最初の頃、クラリネットを1ヶ月半くらいやっていたんですけど、オーボエをちょっと吹いてみたら先生に誉められて調子に乗って、オーボエにしました(笑)。それまでは楽器はやっていなくて小学校の時もリコーダーが全然吹けなくて。息を入れすぎちゃってもう裏返ってピーッ！ってなっちゃって(笑)。なのに中学の時の顧問の先生に魔法をかけられたんじゃないかってくらいスーッと入っちゃって。気づいたら楽しくて。



### Q 吹奏楽は好き？京華の吹奏楽の魅力は？

A そうですね。やっぱり吹奏楽っていろんな学校がやっていると思うんですけど、その学校ごとの音色ってあると思っていて。吹奏楽って人が息を入れて、息が音になっているのでその人の感情が表したいことは息の入れ方だけで全然変わってくるんですよ。京華の音楽はやらなきゃいけない練習はまだまだあるけどあったかい気持ちになれるというか。演奏会などのお知らせは、地域の人に部員が直接頼みに行ったりホームページに載せたりチラシを持って母校に行ったりしています。できるだけお客さん来てほしいよねってみんなで話しています。

コンサートに来てくださる地域の方が毎年人数が減らなくて、イスを用意しても人があふれて立って観ているお客さんが多くて。アンケートもたくさんの人が書いてくださっています。そういう意味で地域の人たちとつながっていただけるのかなと。一番大きい行事は定期演奏会です。板橋区立文化会館で毎年3月に行っています。2019年は3月24日の日曜日、17:00 開場、17:30 開演です！ぜひお越しください。

b-lab にはスタジオがあるので軽音楽だけでなく吹奏楽をやっている人も気軽に b-lab に来て活用してもらえたらいいなと思っています。京華学園吹奏楽団の皆さん、ご協力ありがとうございました！

取材・文・写真 まな●イラスト もりー



# 早押しクイズの魅力にせまる！

## ～東大クイズ研究会に行ってみた～

最近一部のb-lab 利用者の間で話題の早押しクイズ。そのシンプルなルールの奥には隠れた楽しさがつまっていた?! 東京大学クイズ研究会前会長・井口凜人さんへのインタビューを通して、その魅力に迫ります。

東大クイズ研究会は普段はどんな活動をされているんですか？

正規の活動というのが週1回あって、それを例会と呼んでるんですけども、そこでは会員の誰かがある程度クイズを作ってきて、それで企画をやるのが活動の基本ですね。それとは別に、平日に早押し機械を使って早押しクイズをやってます。それは自由活動ですけどね。

「クイズが強い人」ってどんな人ですか？  
クイズが強いというのも非常に扱いにくい概念…。知識が一番多い人が勝つんだったら、ペーパークイズをやって1位になる人が知識が

多そうって思うじゃないですか。でも、早押しをやってその中で優勝を決めるのは、知識だけで決まるわけではない、と思いますね。

早押しの技術も必要ってことですね。  
例えば、夏の大三角形を作っている3つの星はアルタイルとベガとなんでしょ、って聞かれた時に、あと1個がデネブってわかりますけど、アルタイルで押したらベガかデネブかはわからない。誤答してもすぐ失格にならない場合、自分が優位に立ってる状況だったら、賭けに飛び込んでみるのもありかなという考えもあります。先に押してしまえば他の人は答えられないの

で、解答権をとりあえず得るところを重要視して、押していくともありますし。それは本当に難しいところですね…。

押す勇気が大事なんです！

押したら誤答するリスクがあって、でも押して正解をしていかないといけない。そういう状況でも押していく勇気は本当に大事だと思います。



クイズを作るのと答えるの、どちらが好きですか？  
うーん…別の楽しさかなと思うんですが、作る面で言うと、例えば自分でこれを出題したいなと思うことを問題にできる側面がありますし、答える方だと問題を出す側と通じ合う、みたいなものがある。それを楽しいと思うことはありますね。だからなんとも言えません。

クイズを楽しむコツは何ですか？

とりあえずやる、っていうのが本当に大事で、努力量が結果に直結する部分が大きいです。どれだけクイズに時間を使ったかが正直に評価されてくるので、「クイズから離れない」ことが大事なんだろうなって思いますね。はじめからできる人なんていませんから。その意味では、とりあえずクイズをやってる場に行ってみる、存在してみることが大事なのかなあとは。だから、そんなに大げさに考えなくてもいい(笑)。

## Q 井口さんからの出題！

文京区にある地名からその名がつけられた縄文時代に続く日本史上の時代区分は何でしょう？

(答えはb-lab スタッフに聞いてみてね！)



井口凜人さんプロフィール  
東京大学教養学部文科三類2年。2017年12月から2018年12月までクイズ研究会会長を務める。大学入学後、クイ研の和気あいあいとした雰囲気に触れ入会。クイ研に入った後に自分の中で変わったことは、固有名詞を気にするようになったこと。趣味は読書。週に2冊(!)ほど読んでいるとのこと。

取材・文 もりー ● 写真 けい



Cha!Cha!Cha!  
vol.11

中高生編集チーム



『Cha!Cha!Cha!』はb-labや文京区の中高生の活動を応援し、発信するフリーペーパーです。中高生のみなさんの3つの“Cha!”を応援します。  
Chance……「何かやってみたい！」という想いに対して機会を提供します。  
Challenge……その想いを実現するための挑戦を応援します。  
Change……その挑戦は、今までの自分を変化させます。